

# 活気ある町に

## 元気で働き、豊かな家庭を 築きます。

わたくしたちは、自らの生活を向上させるために、いくつかの目標をもって生活を営んでいますが、なかでも働くことは真の幸福をめざす人生の態度です。そして際限のない欲望を人はそれぞれの方法でかなえ、また制御しつつ、人生のよろこびを求めています。

働くことには、苦痛がともないがちであり、また、自分に打ち勝つ意志をも必要とすることではありますが、これらを乗り越えたときにこそ、感覚的な快樂にはないよろこびと充実感を覚えることができるのです。ここに「勤労の尊さ」を自覚することになり、人生における働くことの意義をも見いだすものです。

また、働くことは、自らの生活に豊かさをもたらすだけでなく、多くの人々の社会生活や文化の発展に大きく貢献するものであることを忘れてはなりません。つまり、わたくしたちの生活は、多くの人々の働きによって支えられ、そこに、一人ひとりの幸せがもたらされるものです。そして幸せは、家族全員がいたわりと励ましの気持ちを持つことによってこそ一層大きく育つものであります。そこには他人の家庭を尊重し、隣近所との関係を大切にすることが必要であり、ここにこそ豊かな家庭を築くことが可能になります。

### 実践上の具体例

- 自分の仕事に誇りを持ち、豊かな社会をつくりましょう。
- 家族だんらんの時間を持ち、毎日、元気に楽しく働きましょう。
- 余暇の善用をはかり、活力を養うことに努めましょう。
- 働けることの幸せを感謝し、最後までやりとげる人になりましょう。
- 物をだいじにし、限りある資源を大切にしましょう。
- みんなで力をあわせ、活力のあるまちづくりを進めましょう。

